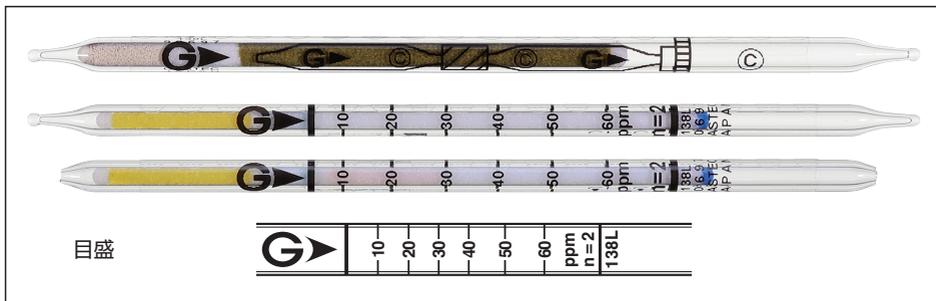


ジクロロメタン CH₂Cl₂

No.138L

Dichloromethane



仕 様

測定範囲	4 ~ 10 ppm	10 ~ 60 ppm	60 ~ 150 ppm
吸引回数	4回 (400mL)	2回(基準) (200mL)	1回 (100mL)
係 数	0.4	1	2.5
測定所要時間	12分	6分	3分

検知限度： 3 ppm (4回吸引)

変 色： 白色 → 淡桃色

温・湿度補正： 温度

有効期間： 24 か月

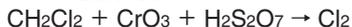
変動係数：

G	CV=15%	CV=10%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ ：標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

ジクロロメタンは酸化剤により塩素を遊離し、3,3',5,5'-テトラメチルベンジジンと反応して淡桃色を呈する。



干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
塩素, 臭素, ヨウ素		+	淡桃色に変色
不飽和ハロゲン化炭化水素 (トリクロロエチレン)	6ppm以上	+	淡桃色に変色
飽和ハロゲン化炭化水素 (1,1,1-トリクロロエタン)	3ppm以上	+	淡桃色に変色

校正用ガス

ガス拡散管法